

ごあいさつ

19世紀ヨーロッパを席卷し、「ワルツ王」と讃えられたヨハン・シュトラウス2世の生誕200年を記念しまして、オペレッタの最高傑作と評される「こうもり」を上演いたします。特有の優美で親しみやすいウィンナ・ワルツの旋律が全編を彩り、軽妙でユーモアたっぷりの物語が大笑いを誘う本作。是非この機会をお見逃しなく♪

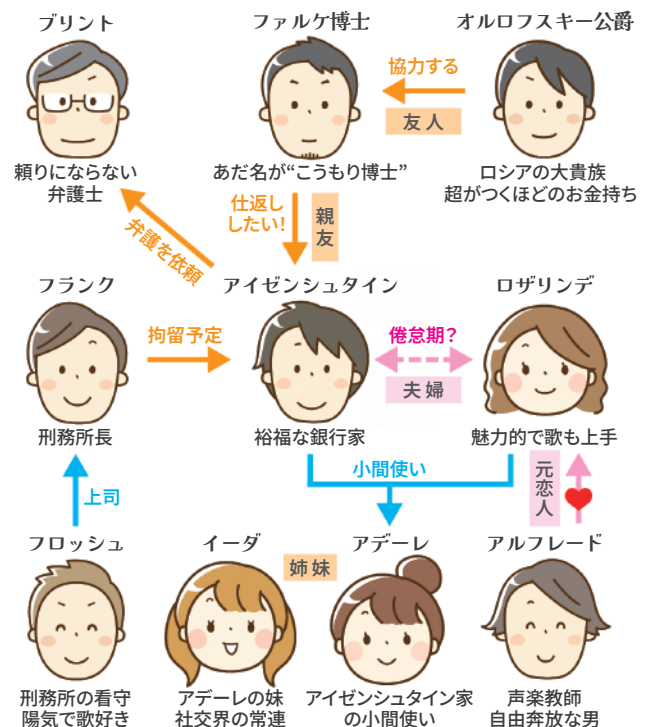
明石弦楽オペラ会は、2019年に地域の音楽家で結成し、これまでにモーツァルトの「魔笛」「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」、ドニゼッティの「愛の妙薬」を「弦楽四重奏伴奏」という世界的に珍しい形態で上演して参りました。私たちは「明石から世界へ」を合言葉に、この新しい公演形態を発信してゆくと共に、地域に根ざし、お客様から出演者まで誰もが楽しめる活動を目指して参ります。

最新情報やチケット予約はこちらから！

明石弦楽オペラ会ホームページ
https://akashiso.main.jp



登場人物相関図



あらすじ

舞台は19世紀のオーストリア。ファルケ博士は入念に仕返しの計画を立てています。なぜならば、この前の仮装パーティで酔いつぶれてしまった彼は、こうもりの扮装のまま、友人のアイゼンシュタインに目立つ広場でわざと置き去りにされ、街中で「こうもり博士」と嘲笑される羽目になったからです。

当のアイゼンシュタインといえば、公務員を侮辱した罪で明日から数日拘留されることが決まっていた。ファルケは出頭を控えて苛立つアイゼンシュタインを慰めるふりをしてパーティに誘い出し、仕返しの機会を伺うことにします。

一方、アイゼンシュタインの妻ロザリンデのもとにかつての恋人アルフレードが性懲りもなく口説きにやってきて、いつもなら相手にしないのに、ロザリンデはつつい家に上げてしまうのでした。すると間が悪く、夫を連行しようと刑務所長のフランクが訪ねてきます。浮気を疑われたくないロザリンデはとっさにアルフレードを夫だと偽り…

華やかに始まるパーティ。フランスの侯爵を騙るアイゼンシュタインのもとには、女優のふりをした小間使いのアデーレ、同じくフランス人に扮した刑務所長のフランク、更には、浮気の尻尾を掴もうとハンガリーの伯爵夫人に扮した妻のロザリンデまでもが集まり…

こうもり博士の仕返しはどのような結末を迎えるのか？
アイゼンシュタインの運命はいかに…！？

オペラが初めての方へ

「オペラ鑑賞」は日常から抜け出し 物語の世界に入り込む素敵のひとつ

普段着・手ぶら・事前予習も不要で、お子さまも含め誰でも気楽に間近に楽しめるオペラです！歌詞もセリフも全て日本語で分かりやすく、面白い場面では笑ってもOK！
映画やお芝居を観る気軽さでお越しくださいませ♪

会場アクセス

公共交通の場合

JR・山陽 明石駅より
徒歩15分
山陽 人丸前駅より
徒歩10分

お車の場合

(P1) 中崎展望広場駐車場
明石市中崎1-6-11
(P2) 明石市役所仮設駐車場
明石市中崎1-8-8
どちらも1時間100円

地図QR

